

第14回神奈川産学チャレンジプログラム 実施要綱

はじめに

神奈川産学チャレンジプログラムは、一般社団法人神奈川経済同友会（以下、「同友会」という。）の会員が所属する企業および団体（以下、「企業」という。）と神奈川県内の大学が中心となって行う、産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究コンペです。

本プログラムは、PBL（Problem Based Learning）の手法を応用し、企業が抱える経営課題をテーマにあげ、それに対して学生チームが自主、能動的に研究して実践的で実効性のある解決策を研究レポートとして提示するもので、実社会で発生している問題に具体的に取り組むことにより、問題解決能力の高い人材の育成につながります。

また、企業と学生とが1つのテーマに沿って交流を持ち、意思疎通を図ることにより、就職等でのお互いのミスマッチをなくし、学生にとっては生きたビジネスの世界を知り得ることとなり、企業にとっても学生のアイデアを事業のヒントとして活かせる好機ともなります。

I. 趣旨

本プログラムは、企業が日常の経営課題の中から実践的な研究テーマを挙げ、神奈川県内に拠点を置く大学が中心となって、各テーマにチャレンジする学生を募り、提出された研究成果に対して企業が審査を行い、優秀なレポートについては企業、大学、学生等の関係者による表彰式において、その努力、才能を評するものです。

次の点が特徴として挙げられます。

1. 企業、大学、学生による産学連携の形で実施され、学生の自主的な参加による学生主体のプログラムです。
2. 多岐にわたるテーマは、社会・人文科学系あるいは技術系を問わず、学生にとり、広く研究が可能であり、企業の担当部署と連携して作業を進めていく過程が、学生個々の能力開発や自己啓発の場として活かされます。
3. 企業にとっては知名度のアップや学生の斬新なアイデアの取込み、優秀な人材の発掘、大学にとっては学内の活性化と企業が目指す方向性の認識等の波及効果が期待できます。

II. 経緯

同友会の教育文化委員会では、平成14年5月、学生の職業や労働に対する意識と企業の求める人材とのギャップやミスマッチの解消のための諸施策を企業、大学へ提言しました。

平成15年1月末、県内5大学、すなわち横浜国立大学、横浜市立大学、関東学院大学、神奈川大学、東海大学との間で産学連携のあり方を検討するための「神奈川産学懇談会」を発足させ、その連携の一つの試みとして、学生の柔軟な発想・創造性を引き出すことを目的に、平成16年に「第1回神奈川産学チャレンジプログラム」をスタートさせました。その後、この事業は更に発展、充実し、大きな広がりを見せております。

平成28年に実施した第13回神奈川産学チャレンジプログラムでは、34の企業から38の研究テーマの提示があり、これに対して20大学、211チーム、817人の学生からその研究成果がレポートとして提出されました。そのレポートに対する厳正な審査の結果、優秀なレポートを提出した63チームに対し、最優秀賞19、優秀賞44が決定され、企業、大学、学生等の関係者約430人参加による表彰式において、表彰状と褒章金が贈呈され、その栄誉を称えました。

III. 実施概要

1. 参加企業の募集とテーマ抽出

同友会は、会員に対して参加の募集を行い、会員企業は応募とともに、経営課題からテーマを抽出します。

2. 参加大学の募集

同友会は、神奈川県内に拠点を置く大学を中心として、参加の募集を行います。

3. 参加企業および参加大学への説明会

同友会は、参加企業および参加大学に対して、本プログラムの説明会を開催します。

4. 学生チームの募集 → 募集は4月上旬から**5月10日(水) 17時【本学締切】**

参加大学は、各テーマ毎に、学生チーム（以下、「チーム」という。）に対して、参加の募集を行い、参加チームの申込書を同友会へ提出します。

5. 研究テーマの決定 → **6月15日(木)を予定**

同友会は、各参加チームに対して、研究テーマを割り当て、その結果を参加企業および参加大学に報告します。

6. チームへの説明会 → **6月中を目途に実施予定**

参加企業は、チームに対して、テーマに関する説明会を開催します。

7. テーマの研究とレポート提出 → 研究期間は説明会終了後～9月末まで

提出期限は10月3日（火）17時【本学締切】

参加希望チームは、選択したテーマの研究成果を「研究レポート」として、大学にデータを提出してください。※レポート提出に関しては、「レポート作成規定」をご参照ください。

8. 参加企業の審査 → **審査期間は10月上旬～11月中旬を予定**

参加企業は、提出された「研究レポート」の審査を行います。

9. 審査結果の発表 → **11月下旬を予定**

参加企業は、全体の審査結果を同友会に通知します。同友会は、該当チームの審査結果を参加大学に通知します。参加大学は、審査結果を各チームに通知します。

10. 表彰式 → **平成29年12月19日（火）**

同友会は、表彰式を開催します。表彰式には、最優秀賞および優秀賞を受賞したチームを招待し、参加企業より賞状・賞金が授与されます。また、最優秀賞の中から数チームが、プレゼンテーションを行います。

実施細則（参加学生用）

1. 学生チームの募集

（1）応募方法

- ・参加を希望する学生チームは、下記2点に必要事項を記入し「学生支援課係 (gakusei.gakusei@ynu.ac.jp)」までデータを送付してください。
 - ① 神奈川産学チャレンジプログラム 参加申込書（参加学生用）」
 - ② 「テーマ希望表（1次）」
- ・応募締切日は、**5月10日（水）17時【本学締切】**です。時間厳守でお願いいたします。申込書に際して、メールアドレスや電話番号の誤記入がないか必ずご確認ください。

（2）チーム編成

- ・チームの構成人数は**6人**までとします。
- ・チームにはリーダーとサブリーダーを1人ずつ置いてください。
参加企業からの連絡はこの2人に対して行います。
- ・1人で応募する場合は、その方がリーダーとなります。
- ・同じ学生が、複数のチームに所属することはできません。
- ・メンバーに変更があった場合は、すみやかに大学へ報告してください。
- ・チームが本プログラムへの参加を途中棄権する場合は、すみやかに大学および参加企業へ報告してください。

（3）テーマの選択

- ・テーマを選択する際は、各テーマの受入可能チーム数と過去に応募多数のテーマを参考にしてください。

2. 研究テーマの決定

（1）1次募集 募集期間：4月上旬から**5月10日（水）17時【本学締切】**

- ・参加企業の受入チーム数を上回る応募があった場合は、ご提出いただいた「テーマ希望表（1次）」に記載された志望動機を考慮して、参加企業に選定していただきます。
- ・応募結果は、5月末までにチームリーダーへ報告いたします。

(2) 2次募集

- ・希望したテーマに当選しなかったチームに対して、2次募集の案内をチームリーダーにご連絡いたします。参加企業の受入残数を参考にして、「テーマ希望表（2次）」に第1希望から第5希望まで記入のうえ、大学に提出してください。
- ・希望チーム多数の場合は、同友会にて選定されます。
- ・応募結果は、大学より6月15日(木)頃にチームリーダーに報告いたします。

3. 企業からの説明会

(1) 開催日 6月中を予定（日程は企業ごとに異なります。）

- ・テーマ選択企業から、参加チームに対して説明会が実施されます。
開催時期はおおむね6月中を予定しており、各参加企業より学生案内がまいります。
- ・「神奈川産学チャレンジプログラム 参加申込書（参加学生用）」の記載に不備があると、企業と連絡が取れず、失格となる恐れがあります。

(2) 説明内容

企業概要、テーマ設定の背景、調査・研究のポイントと期待する内容、知的財産権の取扱い、審査基準、賞金の内容等の説明がございます。

4. テーマの研究とレポート提出

(1) レポートの作成

- ・研究期間は、チームへの説明会があった時から、9月末までとなります。
- ・レポートの作成方法は、「レポート作成規定」をご参照ください。

(2) レポートの提出 10月3日（火）17時【本学締切】

- ・レポートはメールまたはUSBメモリ等で、データで大学に提出してください。
- ・一度提出したレポートの内容変更はできませんので、ご注意ください。
- ・レポートはオリジナルをお願いします。
不正があった場合は失格になりますので、ご注意ください。
- ・提出されたレポートは、参加企業に帰属するものとし、返還はいたしません。
- ・知的財産権の取扱いについては、参加企業の指示に従ってください。
- ・提出されたレポートの外部公開については、参加企業の指示に従ってください。

5. 参加企業の審査 審査期間は10月上旬～11月中旬 予定

- ・「神奈川産学チャレンジプログラム 審査表」に基づき、採点、講評がなされます。
- ・審査は、書類審査とプレゼンテーションを組み合わせで行いますが、具体的な方法については、「提示テーマ一覧」をご参照いただくか、企業からの説明会で参加企業にご確認ください。
- ・参加企業が、プレゼンテーション審査を実施する場合は、実施時期は10月中旬～11月中旬となります。

6. 審査結果の発表 11月24日（金）ころ 予定

- ・大学は、チームリーダーに対して11月24日頃を目途に審査結果を発表します。
- ・審査表には、入賞（最優秀賞、優秀賞）または選外の記載がありますが、最優秀賞の発表は、下記表彰式にて行います。

8. 表彰式 12月19日（火）

- ・入賞チームには、12月19日（火）に開催予定の表彰式にご招待いたします。
- ・大学から招待状をチームリーダーにお送りいたしますので、出欠についての回答を大学へお知らせください。
- ・参加企業の代表者から、最優秀賞を受賞したチームにはステージ上にて表彰状授与、優秀賞を受賞したチームには別途授与していただきます。
- ・賞金として、最優秀賞に10万円、優秀賞に5万円の現金もしくは金券等が参加企業より授与されます。
- ・最優秀賞を受賞したチームから数チームに、壇上でプレゼンテーションをしていただく予定です。（発表依頼があった場合は、大学から別途ご連絡をいたします。）

神奈川産学チャレンジプログラム担当係

学務部学生支援課学生支援係

（学生センター2階2番窓口）

TEL：045-339-3134

Email：gakusei.gakusei@ynu.ac.jp

以 上